



おしらせ

ミライのおなかにはアカチャンがいます。

2015年3月下旬ごろ出産の予定です。

最終回号

2014. 6. 4

2005年の秋にキリンタイムズを発行し、今回が122号です。

この号で、キリン担当を卒業するため、この号が最終回となります。私が2002年にキリン担当になりました約12年、誰もが知っているキリンというXシャーティー動物の飼育がまだまだ発展途上であることをや生前にハサウエイで知られていましたが、ここを実感し、それなりに力を入れてきましたつもりです。しかし、それでも言葉や問題がたくさん残されています。それが動物飼育のおすがしさであり醍醐味でもあります。

私がキリン担当に就いた頃、「これがいいんだどうか、キリンたちは私に不満があるんじゃないのか…」と自分の飼育に不安を感じていた時がありました。そしてある日、いつものように夕方にキリンを部屋に収容し、グラウンドのすぐ隣にいた時のことです。1人の看護師が部屋にいるキリンを見た後に私の手に来てこう言いました。「キリンさん、おやーさんのことだいすきって言つたよ!」私は涙が出てきません。本当にキヨミズにそう言つられたような気がして、不安が大きくなり一気に泣きました。それから私はずっとその言葉を胸にキリンたちとつき合ってきました。他の生物には特殊な体型でいる彼らがどうしてでも快適に生活できることを意識して。あの時のせのう、本当にありました!!

長い間キリンタイムズを見つけていた方々、実際にキリンたちに会った方々、一終着に石垣島に来てくれた方々、他園のキリン担当の方々、共に毎日の管理をした仲間たち、そしてキヨミズ、ミライ、リュウオウ、オウ、シン、ウリュウ、ミライのお腹のアカチャンに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました!!



おしらせ →

* キリンタイムズはHPでもご覧になれます。

おしらせ →

* もっと深いおはなし「キリンタイムズ」はHPにてご覧ください。

タカギヤオコ